

事務事業名 小中学校開放体育施設運営事業

出力日：令和08年03月16日

キーコード：717

施策：	04	スポーツの振興	財務コード	01090702-02-611
基本事業：	01	スポーツ施設の充実	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	スポーツ施設満足度		担当課	文化・スポーツ振興課
			担当係	スポーツ施設担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成02年度 ~	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市民		（目的）小中学校体育施設（体育館、武道場、グラウンド）を市内の各種スポーツ団体に開放する。 （運営委員会） ・施設の適正かつ円滑な運営を図るため設置する。 ・委員長、副委員長を置き、利用方法など、地域、学校、行政と調整している。 （利用団体及び登録）市内に在住・在勤又は在学する者が5名以上で構成している団体であり、責任者として成人が含まれ、教育委員会に団体登録を受けることとする。 【利用時間】 ○小学校 体育館（平日）17:00～22:00（土曜日）12:30～22:00（日曜日・祝日）9:00～22:00 ○小学校 運動場（平日）17:00～19:00（土曜日）12:30～19:00（日曜日・祝日）9:00～19:00 ○中学校 19:00～22:00				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
各種スポーツの場の提供と、各種スポーツ団体及びグループの交流を促し、生涯スポーツの奨励を図る。						
4. 成果（簡易評価は未記入）						

成果指標名称	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
利用団体数	団体数	177	168	200	180			200

5. コスト								
事業費	計	千円	4,281	3,714	5,168	10,771		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	4,700		
	その他	千円	0	270	0	0		
一般	千円	4,281	3,444	5,168	6,071			
正職員人工数	人工	0.3	1	1				
正職員人件費	千円	2,345	8,023	8,381				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	6,626	11,737	13,549	10,771			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	状況 活動を中止する団体があったが、新規団体もあり利用団体数は横ばいで推移している。 原因 学校の放課後や社会人の終業後など、使用を希望する時間帯が集中しやすく、新規の団体が希望する曜日、時間帯が既に定期団体の予約が入っていることから、新規団体が増えにくい状況である。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	・現状は、既に飽和状態なので、新規の団体が増えにくい。 ・施設予約のオンライン化				
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり					
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

・施設利用の有料化 受益者負担の観点から近隣自治体の水準や学校体育施設の維持管理に要する費用を考慮しながら利用料金を検討する。		
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄
・平成2年から事業開始。学校教育に支障ない範囲で社会体育施設として開放。		